

おん祭を開催する人

おん祭のためにスタッフ全員が一生懸命やっている
おん祭 MINOKAMO 2002 実行委員長 今井慎一さん

おん祭が始まってから今年で9年目になります。それまでは花火は8月初めに行っていましたし、「中山道まつり」は8月の終わりというように中山道まつり、花火、駅前イベントとそれぞれが単独でやっていました。

商工会議所青年部が花火を受け持つようになったときに、それぞれで行っていた祭りを全部いっしょにして、もっと盛り上げて市民の皆さんにわかりやすい祭りにすれば、祭りを見に来る皆さんも運営する側も、もっと盛り上がるのではないかとこのことで一つ

になった経緯があります。ただ、今年からは、花火の翌日に行われていた中山道まつりについては10月に行うことになりました。メインである姫行列についても暑い時期よりも比較的過ごしやすい気候の時期のほうがいいと思いますし、いろいろな企画がありますから、きっと盛り上がると思っています。

今年のおん祭では、皆さんに「ゴミを持ち帰ってもらうよう」「持ち帰り「ゴミ袋」を作って各会場で配布しますので、おん祭に来られた皆さんに協力していただきたいです。



また、おん祭のスタッフも、自分たちの仕事とは別にボランティアとして一生懸命がんばっています。

スタッフが丸となって自分たちが本当に楽しく作り上げたこのおん祭を見に来たお客さんも満足してもらえればと思っています。



中山道の姫行列

おん祭MINOKAMO2002 夢伝説・中山道LOVESTORY 400年の恋 10月20日(日)

古式砲術の披露



フリーマーケット



最後に、このおん祭を開催する立場からおん祭 MINOKAMO 2002 実行委員長である今井慎一さんとボランティアとして参加する人の中から西中学校2年の服部未幸さんに話を聞いてみました。

おん祭に参加する人

おん祭を外からでなく、中から楽しみたい
西中学校2年 服部 未幸さん

去年、学校でボランティアの募集があり大好きな祭りのためならと思いい応募しました。

花火会場での会場づくりや盆踊りの舞台などの組み立て、ゴミ拾いなどいろいろ作業しましたが、自分ではボランティアという感じではなく、祭りを運営しているという感じがして非常に楽しかったです。

去年は初めてだったので、何をやっていいかわからなくて指示されたことだけやっています。2年目の今年は自分で気づいたことがあればどんどん自分からやっていたいと思っています。



ボランティアとして参加するまでは、このおん祭は見て楽しんでいただけでしたが、去年からはこのおん祭がどれぐらいの人が関わって運営されているのかが分かりました。高校に進学しても、このボランティアに参加することで、おん祭を外からでなく中から楽しみたいと思います。

おん祭は秋の陣へと続く...